

# 医療計画における在宅医療の指標及び各圏域の参考指標の状況

---

## 市町村別データ <中河内二次医療圏>

令和6年11月13日  
大阪府健康医療部保健医療室  
保健医療企画課

# 内容

## I 圏域ごとのデータ

1. 訪問診療を実施している病院・診療所数
2. 訪問診療件数(病院・診療所)
3. 往診を実施している病院・診療所数
4. 在宅看取りを実施している病院・診療所数
5. 在宅看取り件数(病院・診療所)
6. 在宅療養支援診療所数
7. 在宅療養支援病院数
8. 在宅療養後方支援病院数
9. 入退院支援加算を算定する病院・診療所数
10. 介護支援連携指導料を実施している病院・診療所数
11. 入退院機関とケアマネジャーの連携数  
(介護支援連携指導料件数)
12. 在宅療養支援歯科診療所数
13. 在宅患者調剤加算を届出した薬局数
14. 訪問看護ステーション数
15. 訪問看護師によるターミナルケアを受けた患者数

## II 中河内圏域における市町村別データ

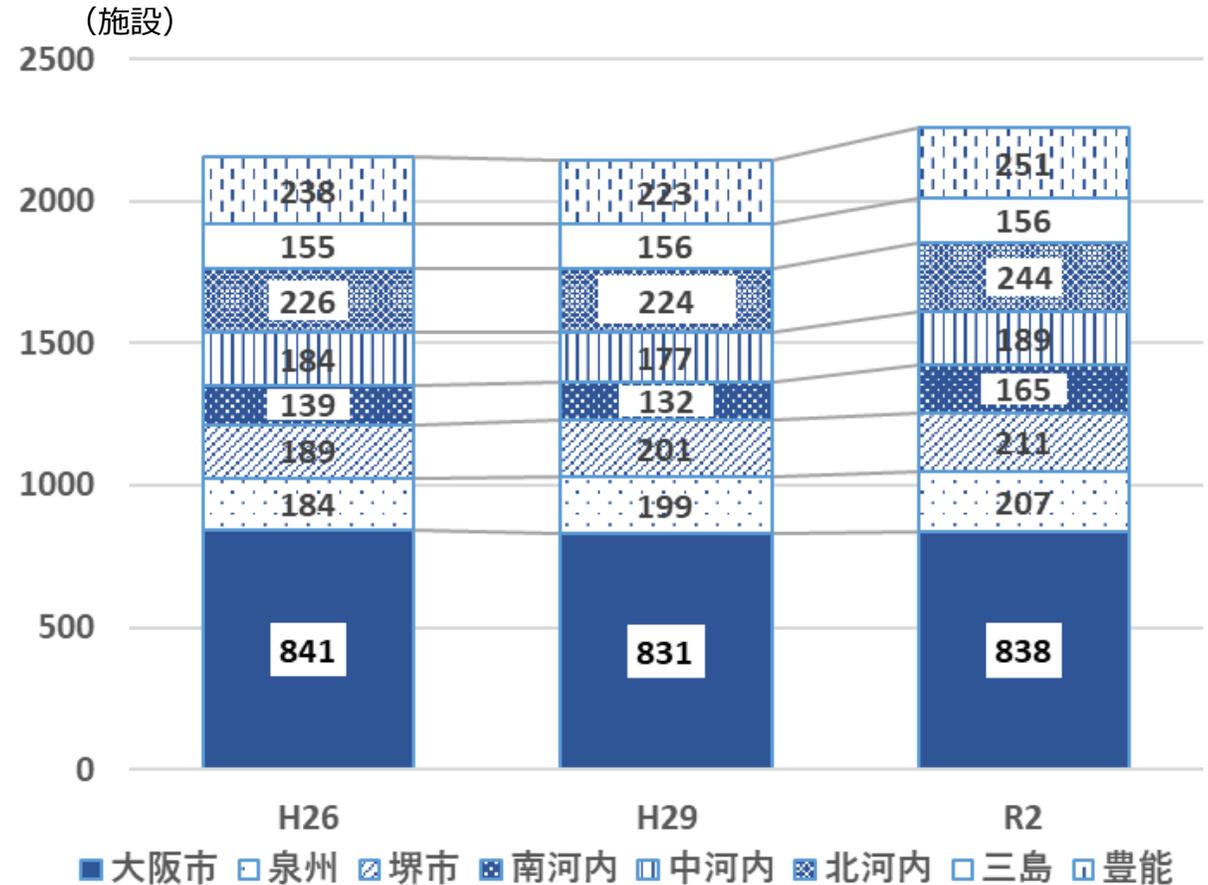
1. 人口と高齢化率
2. 世帯数と高齢者単身世帯の割合
3. 病院死と自宅死、老人ホーム死の割合
4. 訪問診療を受けた患者数
5. 在宅療養支援診療所数
6. 在宅療養支援病院数
7. 入退院支援加算を算定する施設数
8. 在宅療養支援歯科診療所数
9. 在宅患者調剤加算を届出した薬局数
10. 訪問看護ステーション数

# I 圏域ごとのデータ

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況①

## 1. 訪問診療を実施している病院・診療所数

	H26	H29	R2	人口10万人 あたり施設数
豊能	238	223	251	24.2
三島	155	156	156	21.0
北河内	226	224	244	21.5
中河内	184	177	189	23.8
南河内	139	132	165	27.6
堺市	189	201	211	25.8
泉州	184	199	207	23.3
大阪市	841	831	838	32.4
大阪府	2,156	2,143	2,261	26.3
全国	23,289	22,869	23,160	



出典：厚生労働省(医療施設調査)※

調査時点：各年10月1日

人口は総務省(住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査)2020年

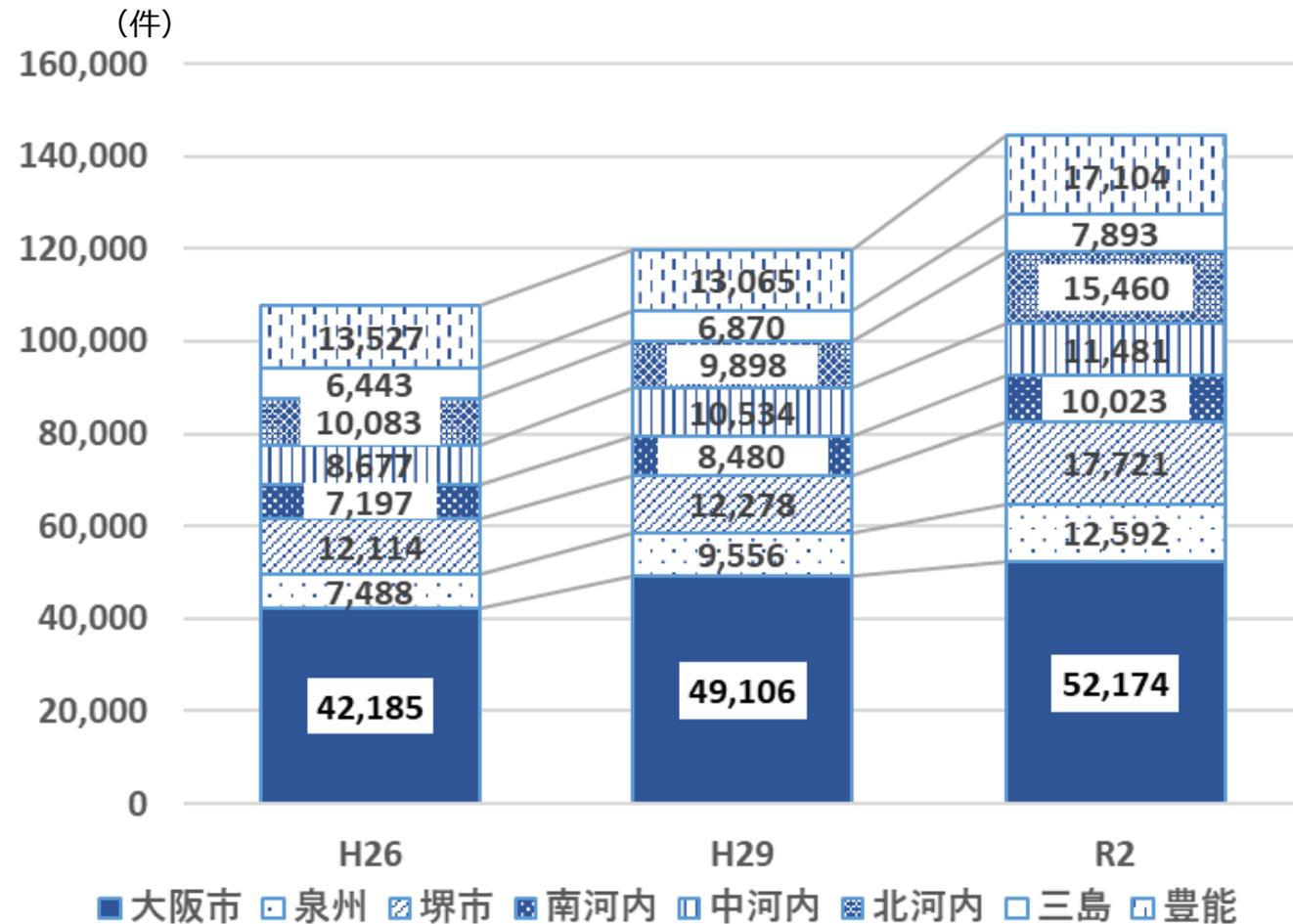
※「医療施設調査」については、R6.10月末時点でR2が最新値

訪問診療を実施している病院・診療所数について、R2はH29と比較して、三島圏域を除いて大阪府全体で増加傾向である。また、H26と比較すると、大阪府全体では、約1.05倍となっている。

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況②

## 2. 訪問診療件数(病院・診療所)

	H26	H29	R2	人口1000人 あたり件数
豊能	13,527	13,065	17,104	16.5
三島	6,443	6,870	7,893	10.6
北河内	10,083	9,898	15,460	13.6
中河内	8,677	10,534	11,481	14.4
南河内	7,197	8,480	10,023	16.8
堺市	12,114	12,278	17,721	21.6
泉州	7,488	9,556	12,592	14.2
大阪市	42,185	49,106	52,174	20.2
大阪府	107,714	119,787	144,448	16.8
全国	1,072,285	1,228,040	1,477,229	



出典:厚生労働省(医療施設調査)※

数値は各年9月1か月間の値

人口は総務省(住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査)2020年

※「医療施設調査」については、R6.10月末時点でR2が最新値

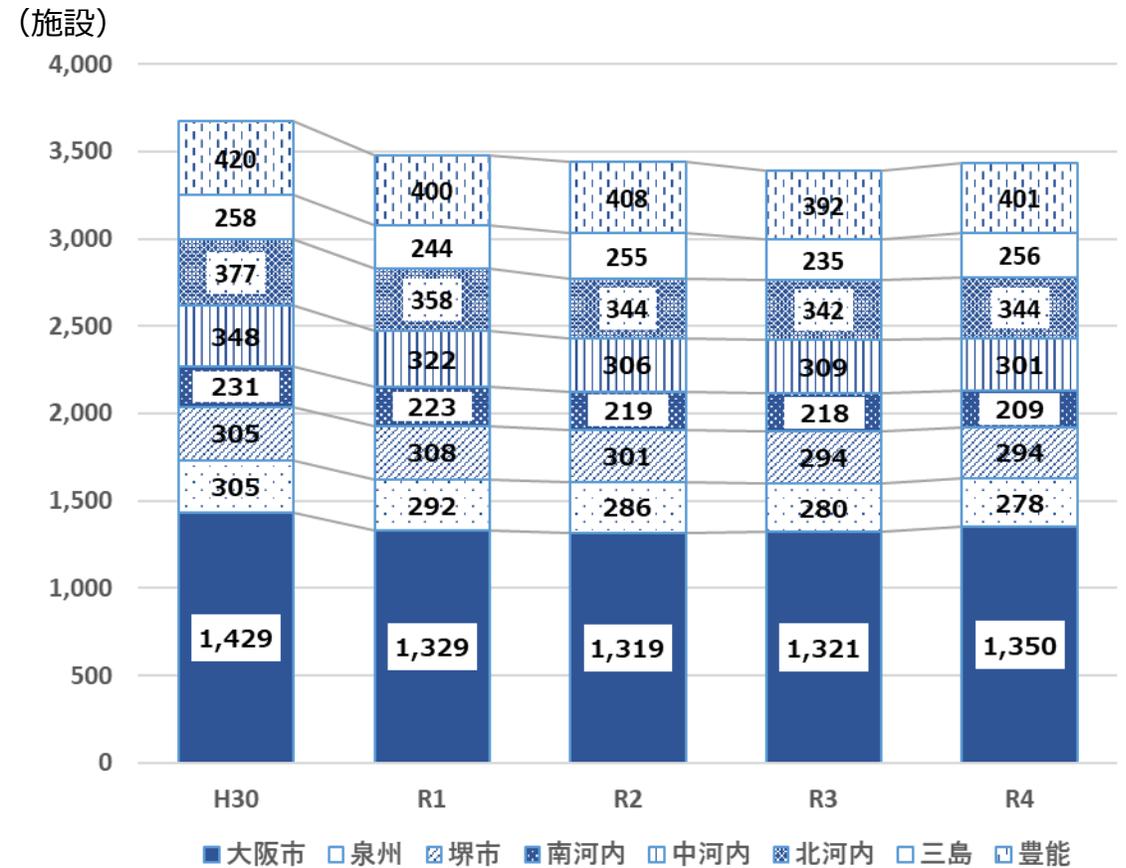
病院及び診療所における訪問診療件数について、R2は全圏域で増加し、大阪府全体でH26の約1.34倍となっている。

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況③

## 3. 往診を実施している病院・診療所数

	H30	R1	R2	R3	R4
豊能	420	400	408	392	401
三島	258	244	255	235	256
北河内	377	358	344	342	344
中河内	348	322	306	309	301
南河内	231	223	219	218	209
堺市	305	308	301	294	294
泉州	305	292	286	280	278
大阪市	1,429	1,329	1,319	1,321	1,350
大阪府	3,673	3,476	3,438	3,391	3,433

出典：NDBデータ(医療計画支援データブック)



往診を実施している病院数は、大阪府全体でH30からR4にかけて減少したが、R4は豊能圏域、三島圏域、北河内圏域、大阪府圏域において前年と比較すると微増している。

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況④

## 4. 在宅看取りを実施している病院・診療所数

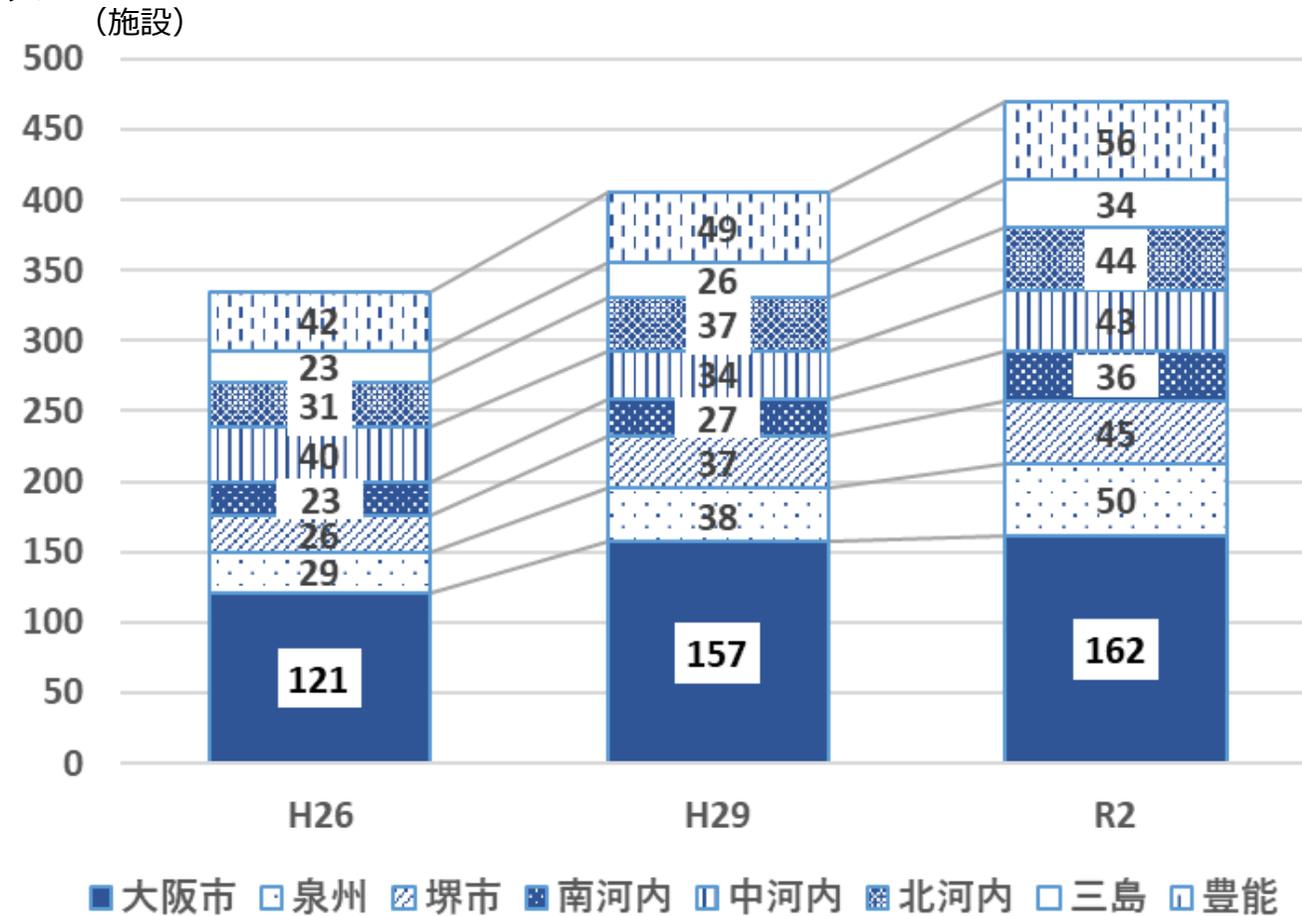
	H26	H29	R2	人口10万人 あたり施設数
豊能	42	49	56	5.4
三島	23	26	34	4.6
北河内	31	37	44	3.9
中河内	40	34	43	5.4
南河内	23	27	36	6.0
堺市	26	37	45	5.5
泉州	29	38	50	5.6
大阪市	121	157	162	6.3
大阪府	335	405	470	5.5
全国	4,788	5,312	6,043	

出典：厚生労働省(医療施設調査)※

調査時点：各年10月1日

人口は総務省(住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査)2020年

※「医療施設調査」については、R6.10月末時点でR2が最新値

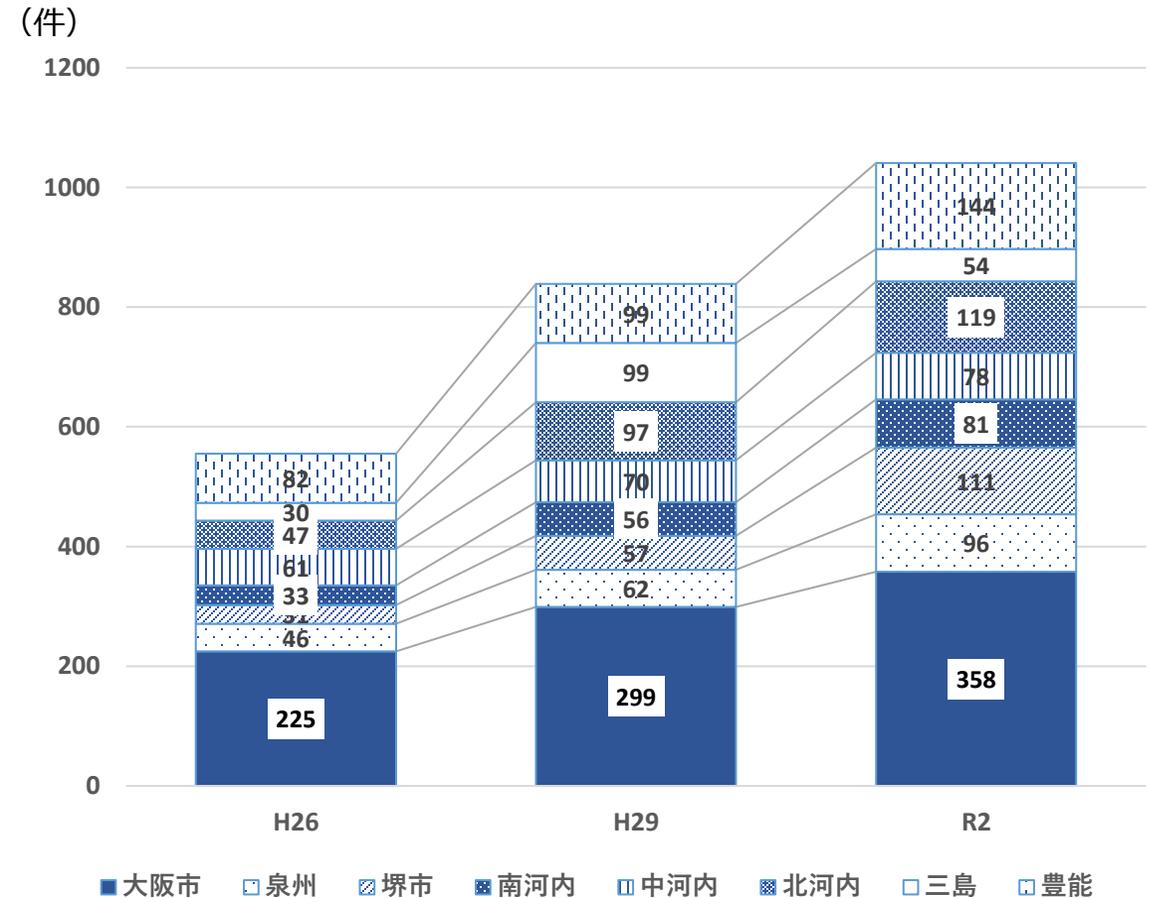


在宅看取りを実施している病院・診療所数は、全圏域においてH26から増加傾向にあり、大阪府全体では、R2はH26の約1.40倍となっている。

# 【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑤

## 5. 在宅看取り件数(病院・診療所)

	H26	H29	R2	人口10万人あたり件数
豊能	82	99	144	13.9
三島	30	99	54	7.3
北河内	47	97	119	10.5
中河内	61	70	78	9.8
南河内	33	56	81	13.6
堺市	31	57	111	13.5
泉州	46	62	96	10.8
大阪市	225	299	358	13.9
大阪府	555	839	1,041	12.1
全国	8,996	11,286	15,285	



出典:厚生労働省(医療施設調査)※

数値は各年9月1か月間の値

人口は総務省(住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査)2020年

※「医療施設調査」については、R6.10月末時点でR2が最新値

在宅看取りを実施している診療所及び病院での看取り件数は、全圏域において、H26から増加傾向にあり、大阪府全体では、R2はH26の約1.88倍となっている。

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑥

## 6. 在宅療養支援診療所数

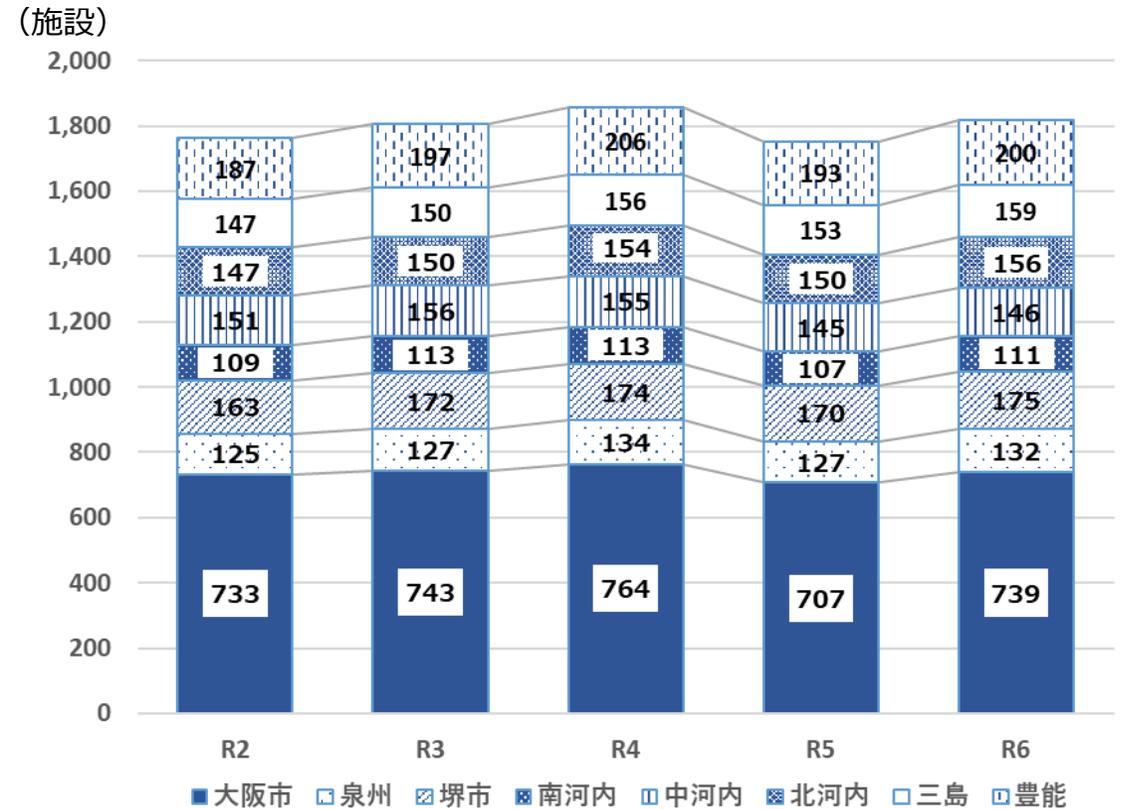
	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人 あたり施設数
豊能	187	197	206	193	200	18.9
三島	147	150	156	153	159	21.0
北河内	147	150	154	150	156	14.0
中河内	151	156	155	145	146	18.0
南河内	109	113	113	107	111	19.3
堺市	163	172	174	170	175	21.6
泉州	125	127	134	127	132	15.3
大阪市	733	743	764	707	739	26.6
大阪府	1,762	1,808	1,856	1,752	1,818	20.8

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

調査時点：各年4月1日

人口は大阪府人口推計 令和6年4月1日現在

在宅療養支援診療所：  
訪問診療を、24時間・365日体制の緊急コールセンターと共に提供できる診療所



在宅療養支援診療所数は、R5で大幅に減少※したが、R6は全ての圏域で増加している。  
大阪府全体で施設数について、R6はR2の約1.03倍となっている。

※R4診療報酬改定で、施設基準が変更され、厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の内容を踏まえた適切な意思決定支援に係る指針の作成が要件となり、新基準を満たさなかった診療所のうち、経過措置期間が終了し、届け出なかった施設があったと想定される。

# 【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑦

## 7. 在宅療養支援病院数

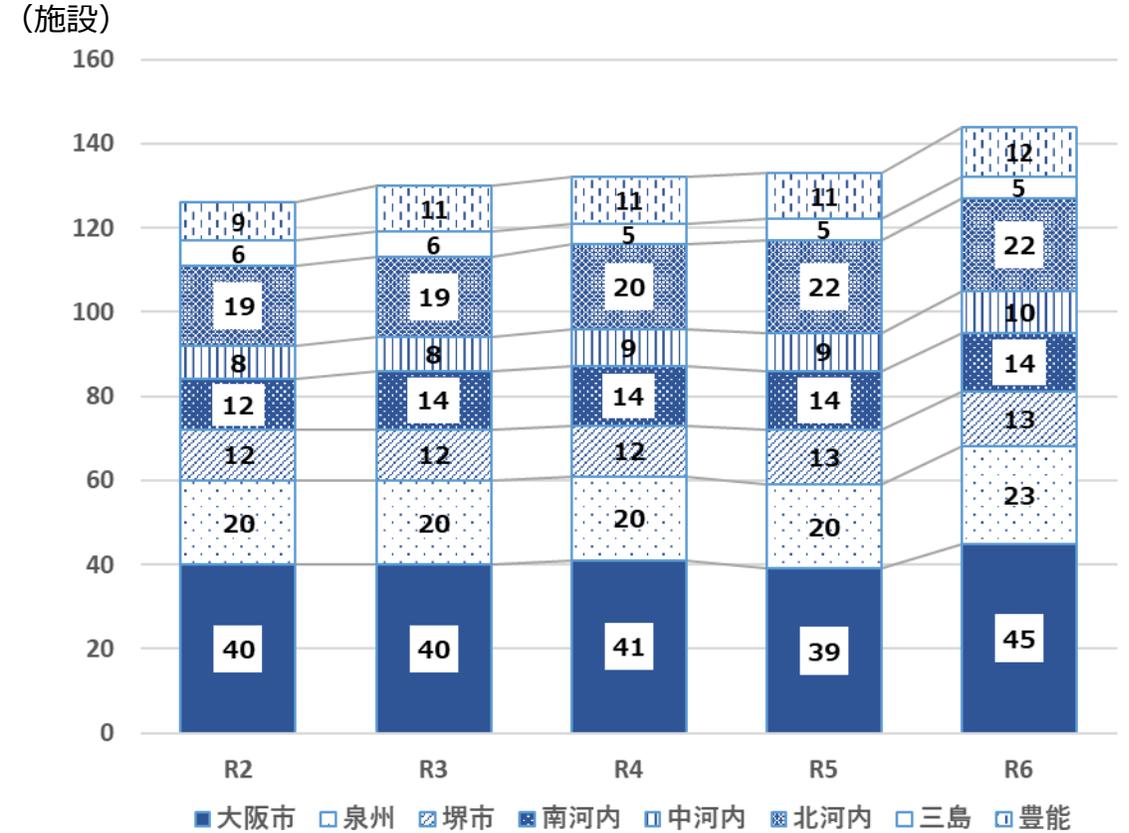
	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人 あたり施設数
豊能	9	11	11	11	12	1.1
三島	6	6	5	5	5	0.7
北河内	19	19	20	22	22	2.0
中河内	8	8	9	9	10	1.2
南河内	12	14	14	14	14	2.4
堺市	12	12	12	13	13	1.6
泉州	20	20	20	20	23	2.7
大阪市	40	40	41	39	45	1.6
大阪府	126	130	132	133	144	1.6

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

調査時点：各年4月1日

人口は大阪府人口推計 令和6年4月1日現在

在宅療養支援病院：  
訪問診療を、24時間・365日体制の緊急コールセンターと共に提供できる病院



在宅療養支援病院は、三島圏域を除き、大阪府全体で微増傾向にあり、大阪府全体で施設数はR6はR2の約1.14倍となっている。

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑧

## 8. 在宅療養後方支援病院数

	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人 あたり施設数
豊能	6	6	7	7	8	0.76
三島	6	6	6	6	5	0.66
北河内	3	3	3	3	3	0.27
中河内	2	2	2	2	3	0.37
南河内	3	3	3	3	3	0.52
堺市	5	5	5	6	6	0.74
泉州	4	4	4	6	7	0.81
大阪市	19	19	19	20	21	0.76
大阪府	48	48	49	53	56	0.64

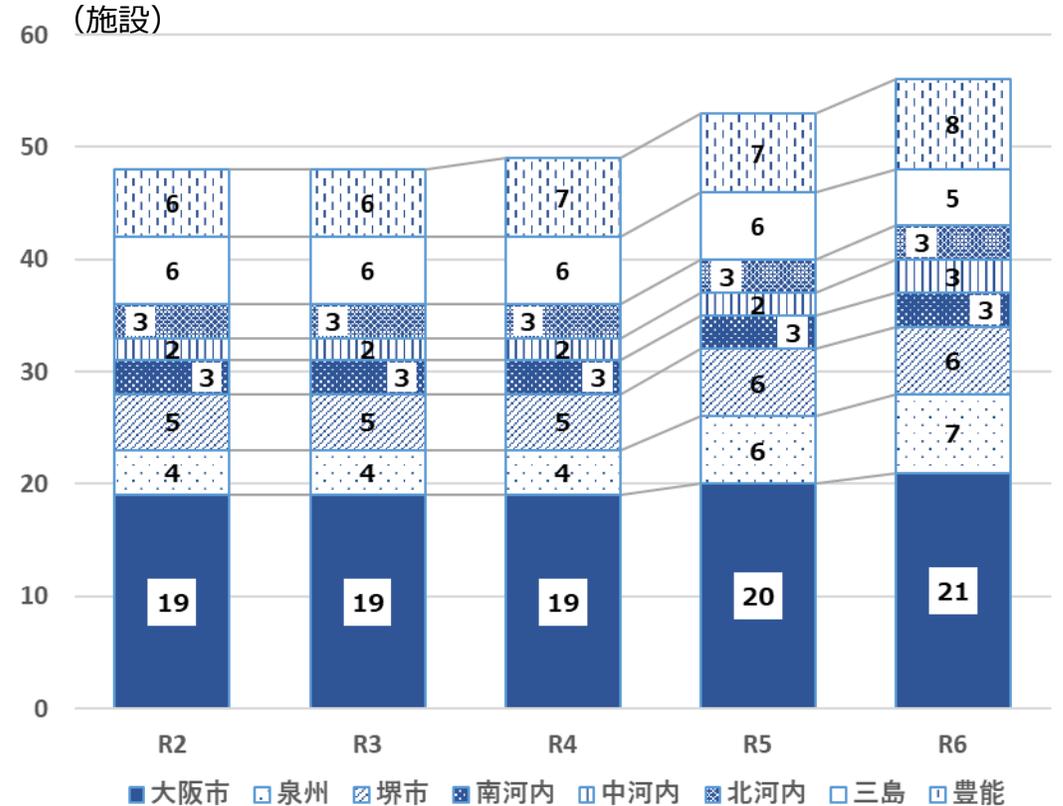
出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

調査時点：各年4月1日

人口は大阪府人口推計 令和6年4月1日現在

在宅療養後方支援病院：

在宅医療を提供する医療機関の求めに応じて、入院を希望する患者の診療が24時間可能な体制を確保する病院



在宅療養後方支援病院は、三島圏域、北河内圏域、南河内圏域を除き、大阪府全体で微増傾向にあり、大阪府全体で、R6はR2の約1.17倍となっている。

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑨

## 9. 入退院支援加算を算定する病院・診療所数

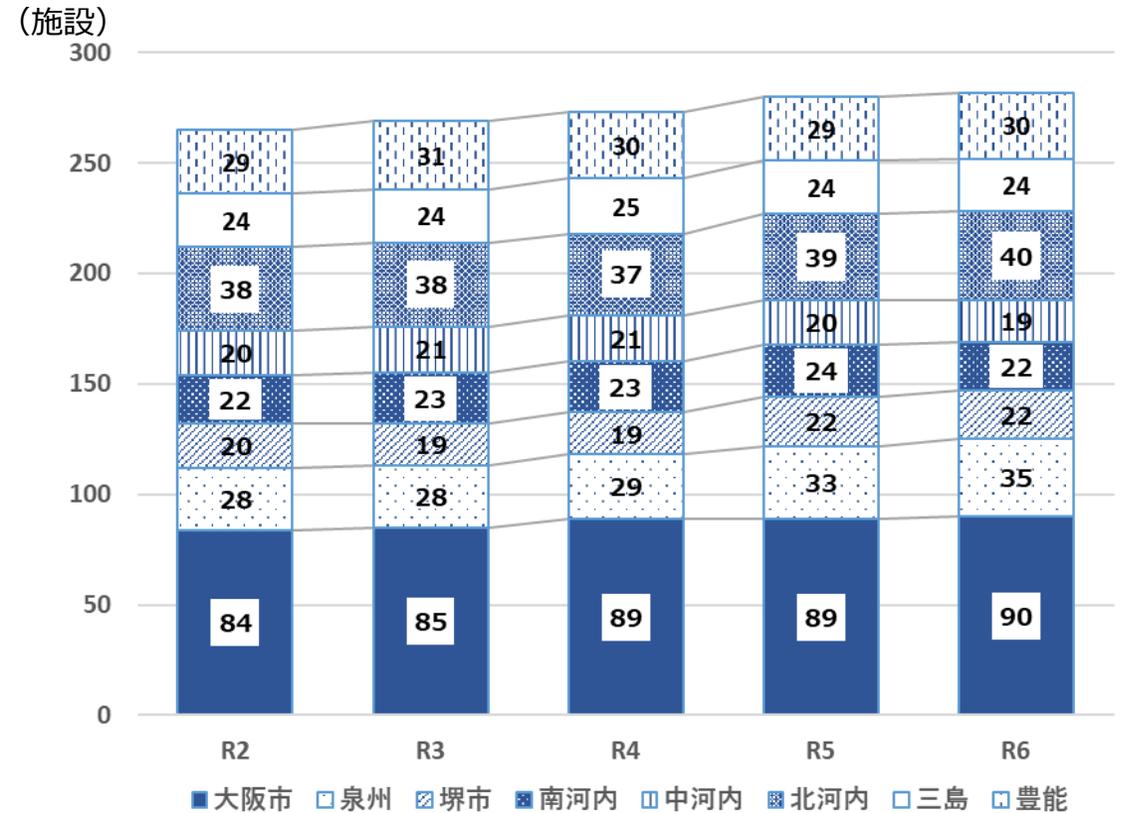
	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人 あたり施設数
豊能	29	31	30	29	30	2.8
三島	24	24	25	24	24	3.2
北河内	38	38	37	39	40	3.6
中河内	20	21	21	20	19	2.3
南河内	22	23	23	24	22	3.8
堺市	20	19	19	22	22	2.7
泉州	28	28	29	33	35	4.1
大阪市	84	85	89	89	90	3.2
大阪府	265	269	273	280	282	3.2

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

調査時点：各年4月1日

人口は大阪府人口推計 令和6年4月1日現在

入退院支援加算：  
施設間の連携を推進した上で、入院早期より退院困難な要因を有する患者を抽出し、入退院支援を実施することを評価するもの



入退院支援加算を算定する病院、診療所数は、中河内圏域は減少、三島圏域及び南河内圏域は横ばい、それ以外の圏域で微増傾向である。大阪府全体では、R6はR2の約1.06倍となっている。

# 【圏域別】医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑩

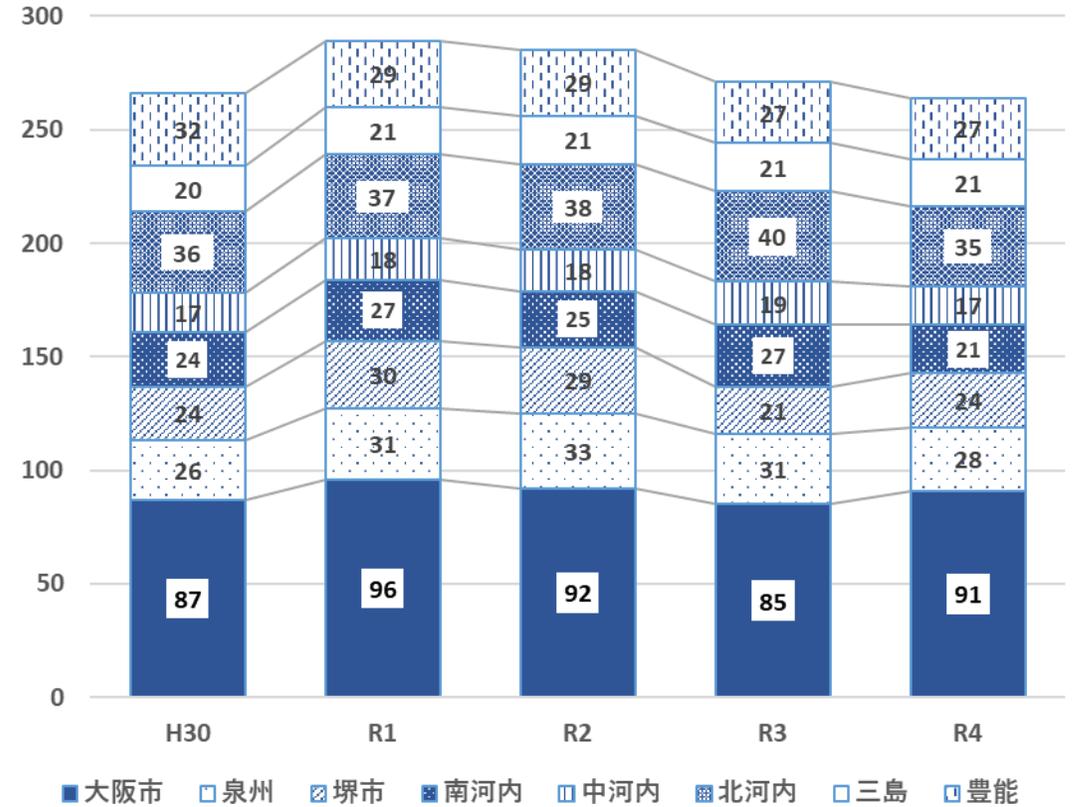
## 10. 介護支援連携指導料を実施している病院・診療所数

	H30	R1	R2	R3	R4
豊能	32	29	29	27	27
三島	20	21	21	21	21
北河内	36	37	38	40	35
中河内	17	18	18	19	17
南河内	24	27	25	27	21
堺市	24	30	29	21	24
泉州	26	31	33	31	28
大阪市	87	96	92	85	91
大阪府	266	289	285	271	264

出典：NDBデータ(医療計画支援データブック)

介護支援連携指導料：  
患者の退院後の介護サービス等を見越した取組を評価するもの

(施設)



介護支援連携指導料を実施している診療所・病院数は、R1からR4にかけて減少している。大阪府全体では、R4はH30の約0.99倍となっている。

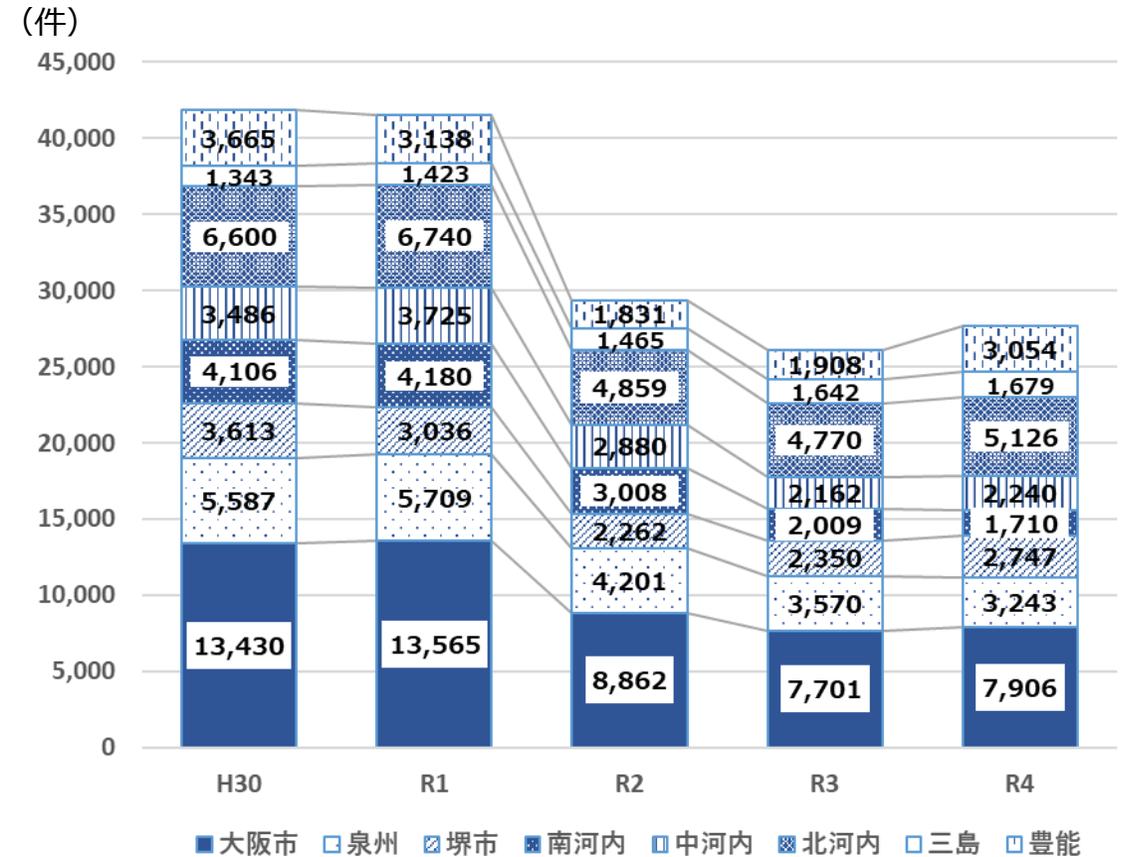
# 【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑪

## 11. 入退院機関とケアマネジャーの連携数 (介護支援連携指導料件数)

	H30	R1	R2	R3	R4
豊能	3,665	3,138	1,831	1,908	3,054
三島	1,343	1,423	1,465	1,642	1,679
北河内	6,600	6,740	4,859	4,770	5,126
中河内	3,486	3,725	2,880	2,162	2,240
南河内	4,106	4,180	3,008	2,009	1,710
堺市	3,613	3,036	2,262	2,350	2,747
泉州	5,587	5,709	4,201	3,570	3,243
大阪市	13,430	13,565	8,862	7,701	7,906
大阪府	41,830	41,516	29,368	26,112	27,705

出典：NDBデータ(医療計画支援データブック)

介護支援連携指導料：  
患者の退院後の介護サービス等を見越した取組を評価するもの

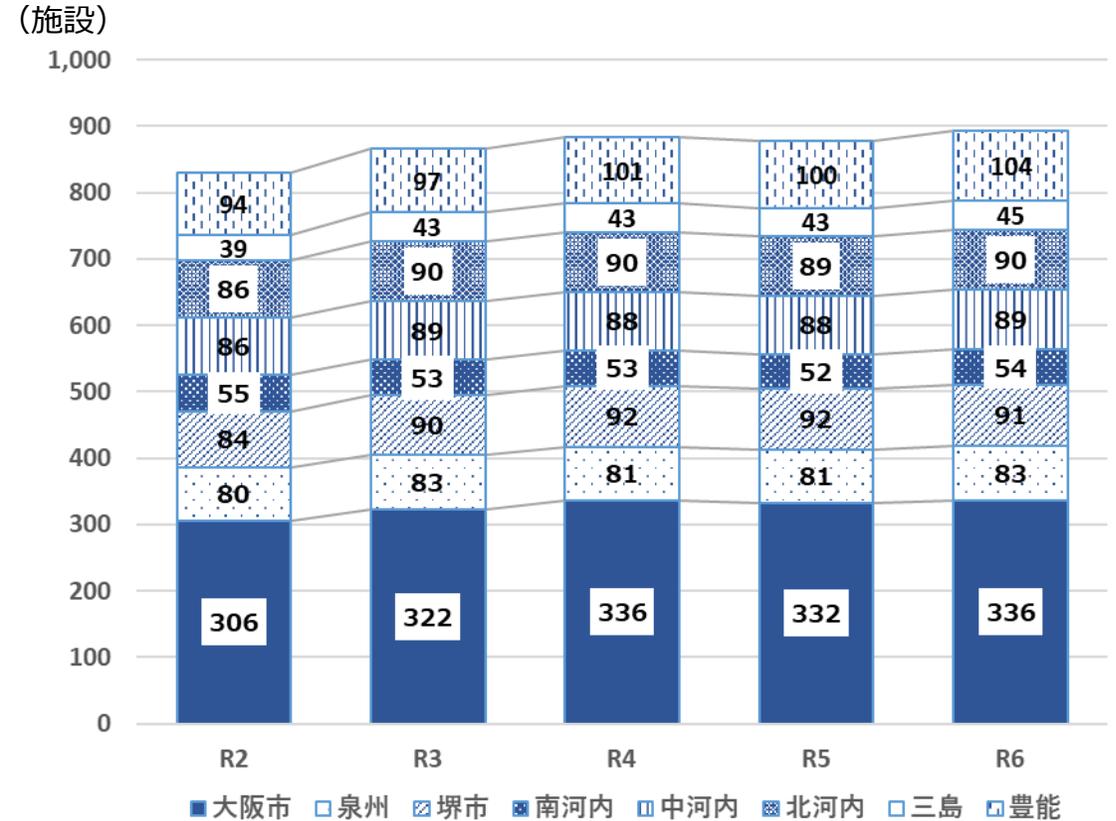


入退院機関とケアマネジャーの連携数(介護支援連携指導料件数)は、R2、R3と大阪府全体で減少したが、R4は南河内圏域及び泉州圏域以外の圏域で増加している。大阪府全体では、R4はH30の約0.66倍となっている。

# 【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑫

## 12. 在宅療養支援歯科診療所数

	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人 あたり施設数
豊能	94	97	101	100	104	9.8
三島	39	43	43	43	45	6.0
北河内	86	90	90	89	90	8.1
中河内	86	89	88	88	89	11.0
南河内	55	53	53	52	54	9.4
堺市	84	90	92	92	91	11.3
泉州	80	83	81	81	83	9.6
大阪市	306	322	336	332	336	12.1
大阪府	830	867	884	877	892	10.2



出典: 近畿厚生局調べ(施設基準)

調査時点: 各年4月1日

人口は大阪府人口推計 令和6年4月1日現在

在宅療養支援歯科診療所は、南河内圏域を除き、大阪府全体で微増傾向にあり、大阪府全体では、R6はR2の約1.07倍となっている。

# 【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑬

## 13. 在宅患者調剤加算を届出した薬局数

	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人 あたり施設数
豊能	219	227	245	257	279	26.4
三島	157	158	166	181	196	25.9
北河内	237	255	277	280	301	27.0
中河内	155	165	175	180	197	24.3
南河内	115	132	141	157	165	28.7
堺市	171	183	201	213	234	28.9
泉州	148	157	170	176	208	24.1
大阪市	693	743	810	845	925	33.3
大阪府	1,895	2,020	2,185	2,289	2,505	28.6

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

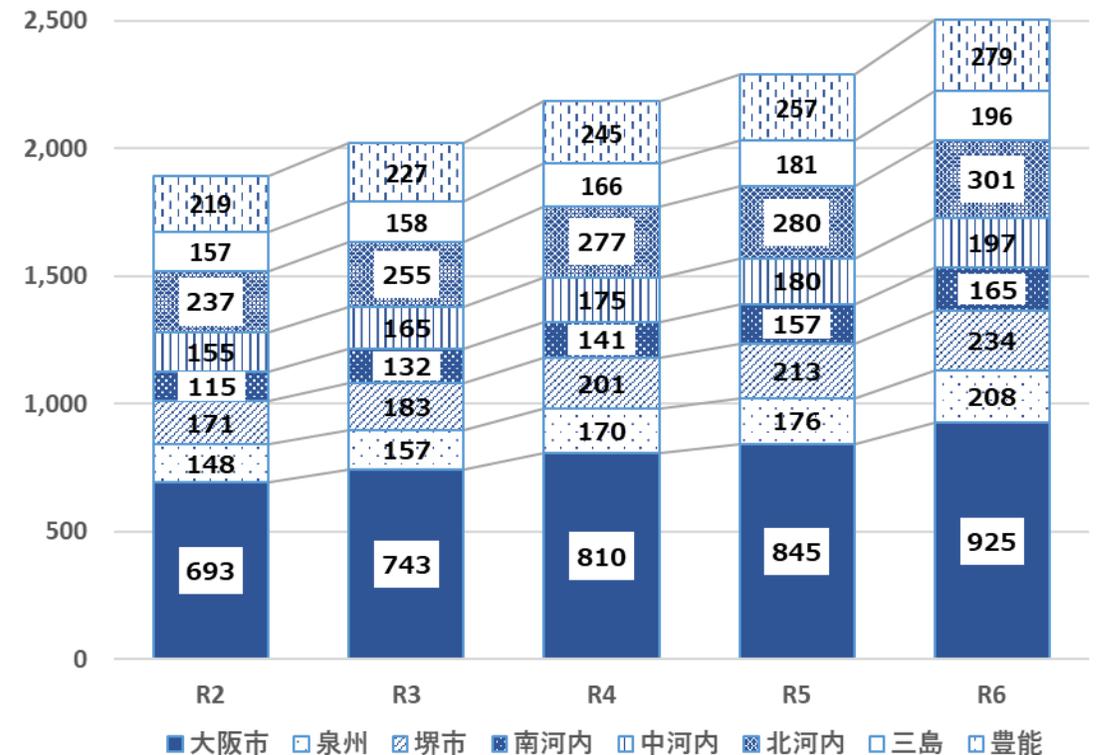
調査時点：各年4月1日

人口は大阪府人口推計 令和6年4月1日現在

在宅患者調剤加算：

在宅業務を行っている薬局が、厚生労働省が求める施設要件を満たせば算定できる加算

（施設）

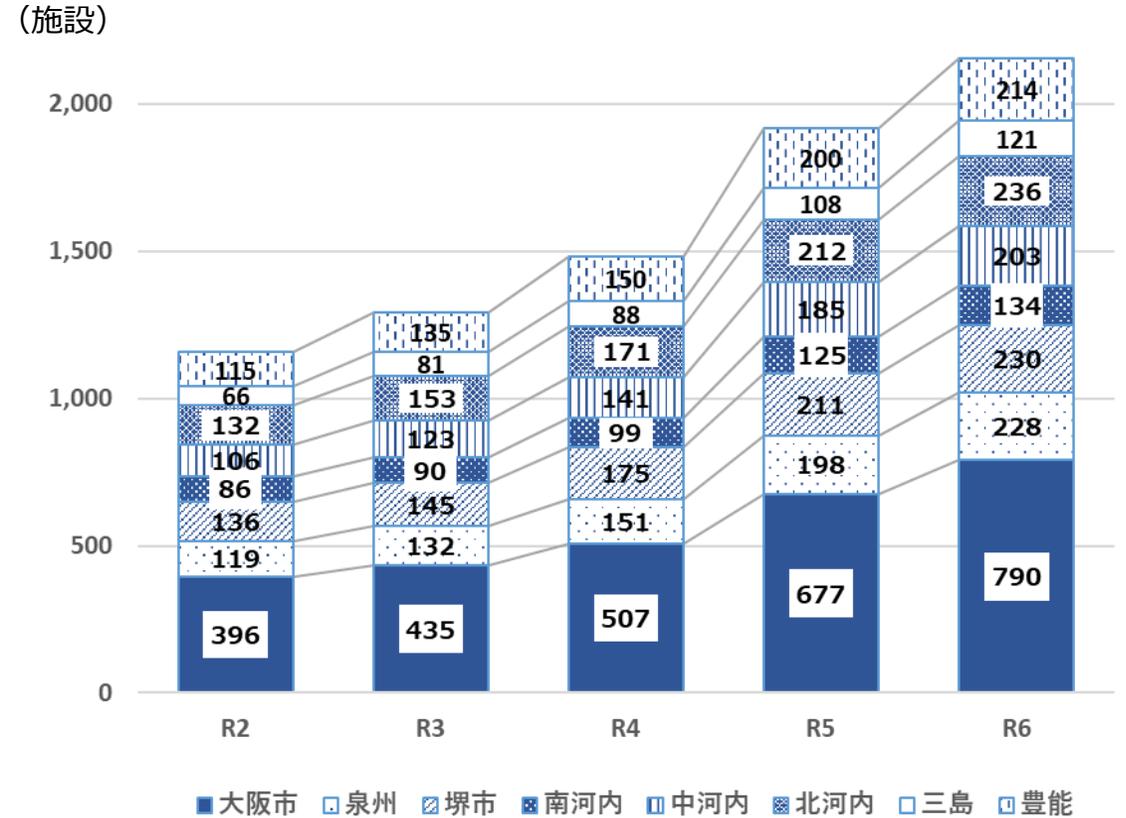


在宅患者調剤加算を届出した薬局は、R2～R6の間、全圏域において前年を上回り順調に伸びている。  
大阪府全体では、R6はR2の約1.32倍となっている。

# 【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑭

## 14. 訪問看護ステーション数

	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人 あたり施設数
豊能	115	135	150	200	214	20.2
三島	66	81	88	108	121	16.0
北河内	132	153	171	212	236	21.2
中河内	106	123	141	185	203	25.0
南河内	86	90	99	125	134	23.3
堺市	136	145	175	211	230	28.5
泉州	119	132	151	198	228	26.5
大阪市	396	435	507	677	790	28.4
大阪府	1,156	1,294	1,482	1,916	2,156	24.6



出典: 近畿厚生局調べ(施設基準)

調査時点: 各年4月1日

人口は大阪府人口推計 令和6年4月1日現在

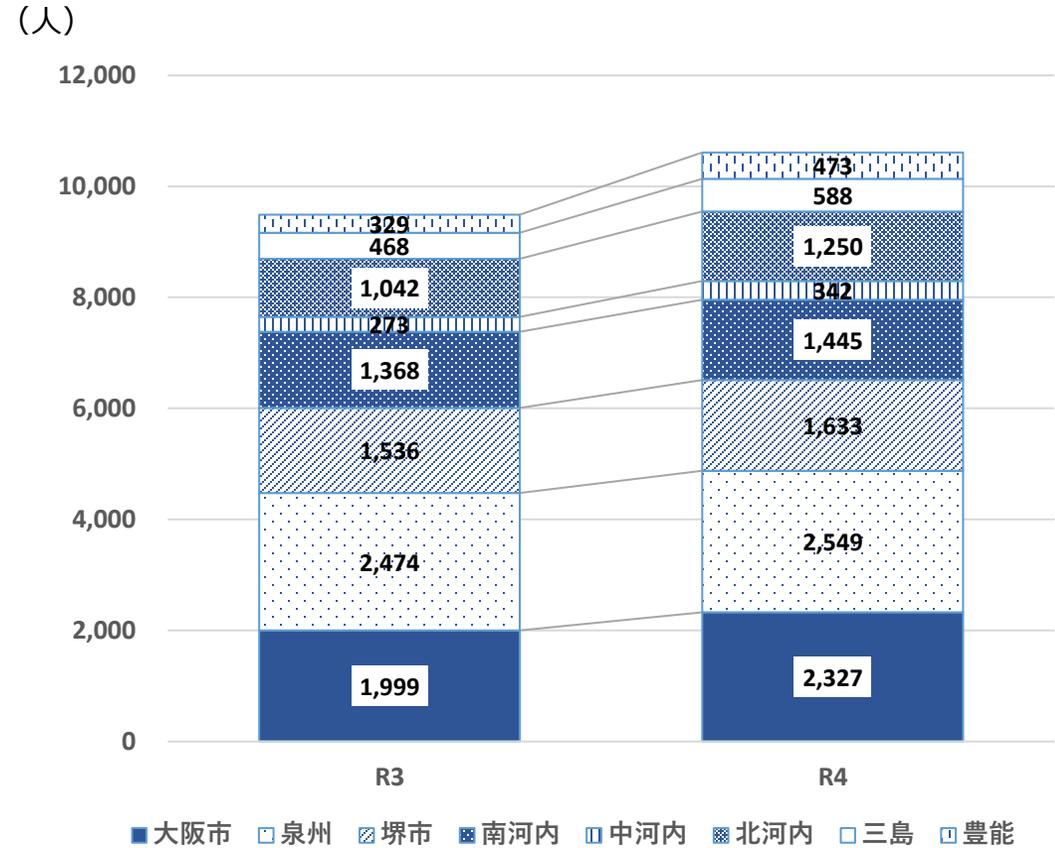
訪問看護ステーション数は、R2～R6の間、全圏域において前年を上回り順調に伸びている。  
大阪府全体では、R6はR2の約1.87倍となっている。

# 【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑮

## 15. 訪問看護師によるターミナルケアを受けた患者数

	R3	R4
豊能	329	473
三島	468	588
北河内	1,042	1,250
中河内	273	342
南河内	1,368	1,445
堺市	1,536	1,633
泉州	2,474	2,549
大阪市	1,999	2,327
大阪府	9,489	10,607

ターミナルケアを受けた患者数：  
患者の退院後の介護サービス等を見越した取組を評価するもの



出典：NDBデータ(医療計画支援データブック)

NDB、介護DB、訪問看護レセプトの合計を使用

訪問看護レセプトのみ、令和4年6月分のみしかデータがないため、令和3年度の数値は令和4年度の実績を用いている。

訪問看護師によるターミナルケアを受けた患者数について、全圏域で増加傾向にあり、大阪府全体で約1.12倍まで増加している。

## Ⅱ 中河内圏域における市町村別データ

# 【市町村別】中河内圏域の状況

## 1. 人口と高齢化率

市町村	2021年（R3年）			2022年（R4年）			2023年（R5年）			2024年（R6年）		
	人口	うち 65歳以上	高齢化率									
東大阪市	485,928	137,264	28.2%	482,133	136,428	28.3%	480,137	135,105	28.1%	478,539	134,140	28.0%
八尾市	265,269	75,172	28.3%	263,693	74,864	28.4%	261,998	74,162	28.3%	260,752	73,857	28.3%
柏原市	68,320	20,196	29.6%	67,759	20,246	29.9%	67,226	20,175	30.0%	66,952	20,135	30.1%
大阪府	8,839,532	2,385,612	27.0%	8,800,753	2,383,870	27.1%	8,784,421	2,369,650	27.0%	8,775,708	2,364,440	26.9%
全国	126,654,244	35,768,503	28.2%	125,927,902	35,929,389	28.5%	125,416,877	35,888,947	28.6%	124,885,175	35,925,760	28.8%

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」  
（調査時点は各1月1日）

# 【市町村別】中河内圏域の状況

## 2. 世帯数と高齢者単身世帯の割合

## 3. 病院死と自宅死、老人ホーム死の割合

	2015年 (H27年)			2020年 (R2年)		
	世帯数	高齢単身者 世帯数	高齢単身者 世帯の割合 (%)	世帯数	高齢単身者 世帯数	高齢単身者 世帯の割合 (%)
東大阪市	223,485	32,045	14.3	232,303	32,399	13.9
八尾市	110,414	15,179	13.7	114,265	17,067	14.9
柏原市	29,009	3,498	12.1	30,009	3,958	13.2
大阪府	3,923,887	52,029	13.3	4,135,879	567,399	13.7
全国	53,448,685	5,927,686	11.1	55,830,154	6,716,806	12.0

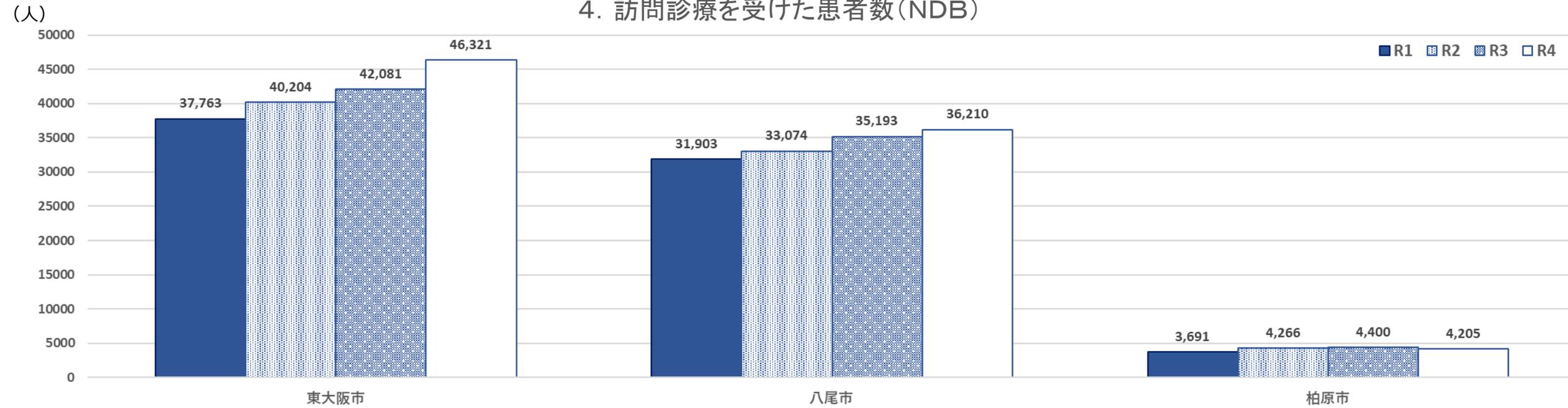
市町村	2021年 (R3年)			2022年 (R4年)			2023年 (R5年)		
	病院死の 割合 (%)	自宅死の 割合 (%)	老人ホーム死 の割合 (%)	病院死の 割合 (%)	自宅死の 割合 (%)	老人ホーム死 の割合 (%)	病院死の 割合 (%)	自宅死の 割合 (%)	老人ホーム死 の割合 (%)
東大阪市	67.4	19.8	8.3	69.1	18.5	8.2	65.0	19.7	10.6
八尾市	60.6	20.7	11.6	57.4	22.8	12.9	57.0	22.2	13.8
柏原市	73.4	14.4	8.2	69.0	16.1	10.5	69.3	16.0	9.2
大阪府	65.7	20.9	8.7	64.0	21.4	9.7	64.1	20.7	10.4
全国	65.9	17.2	10.0	64.5	17.4	11.0	64.4	17.0	11.5

出典：総務省「国勢調査 都道府県・市区町村別主要統計表」  
調査時点は各年10月1日

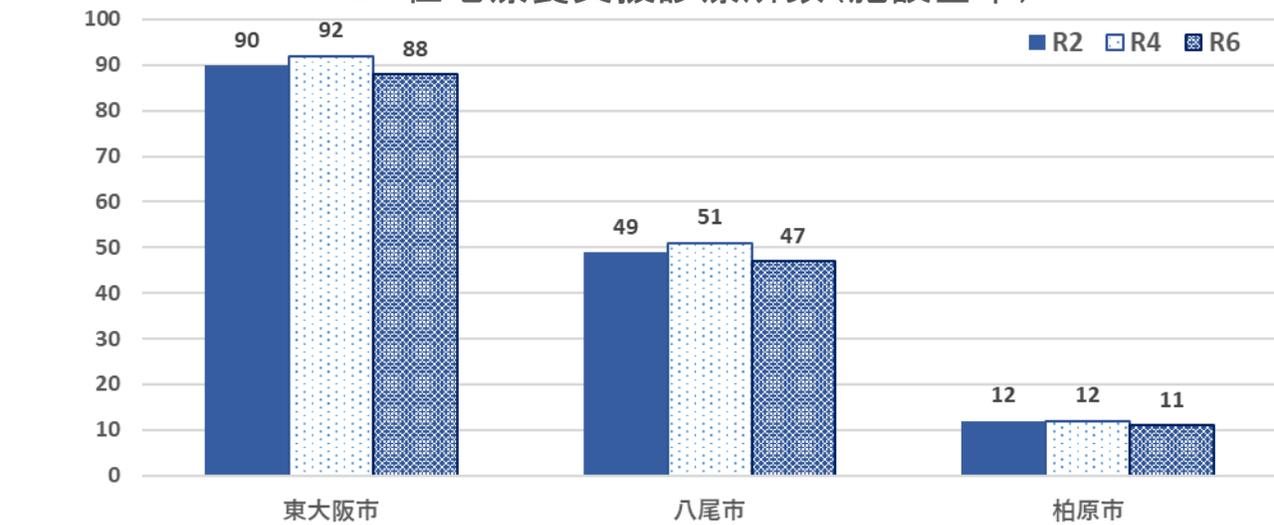
出典：厚生労働省「人口動態調査」

# 【市町村別】中河内圏域の状況

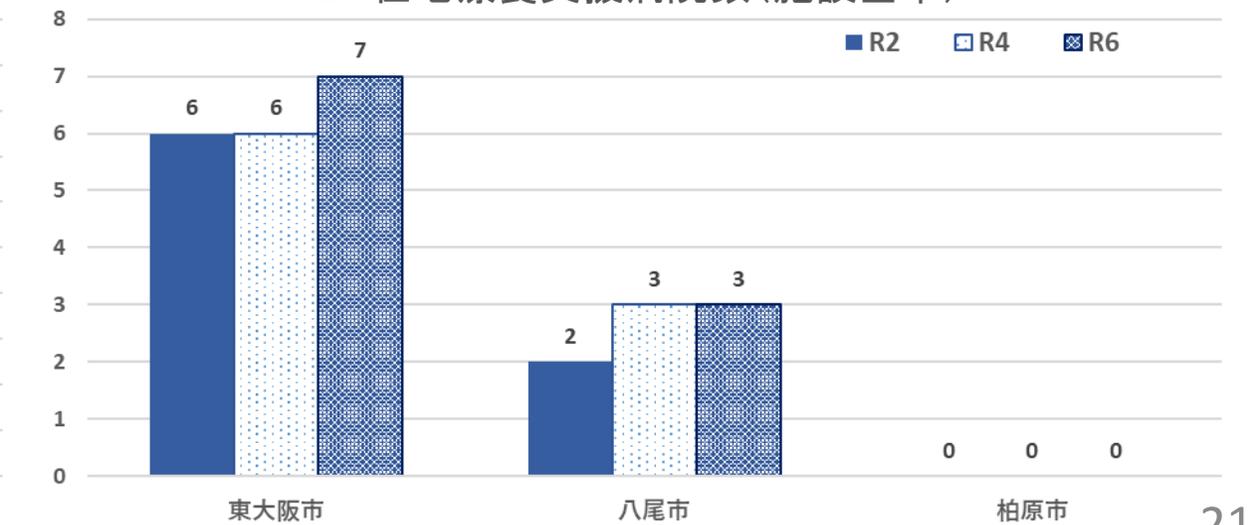
## 4. 訪問診療を受けた患者数(NDB)



## 5. 在宅療養支援診療所数(施設基準)

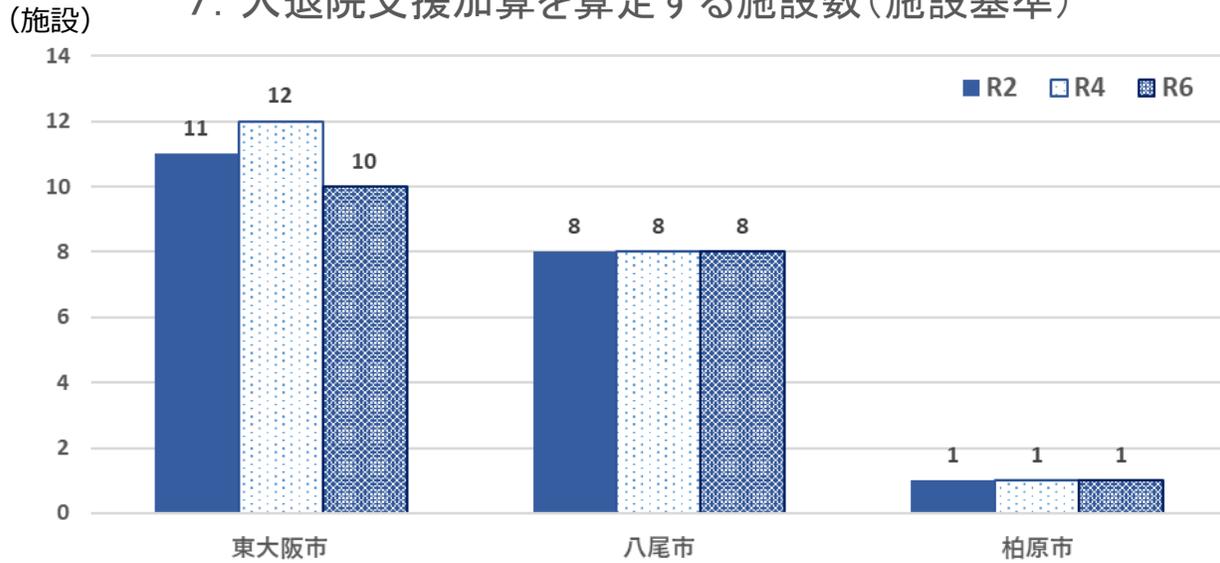


## 6. 在宅療養支援病院数(施設基準)

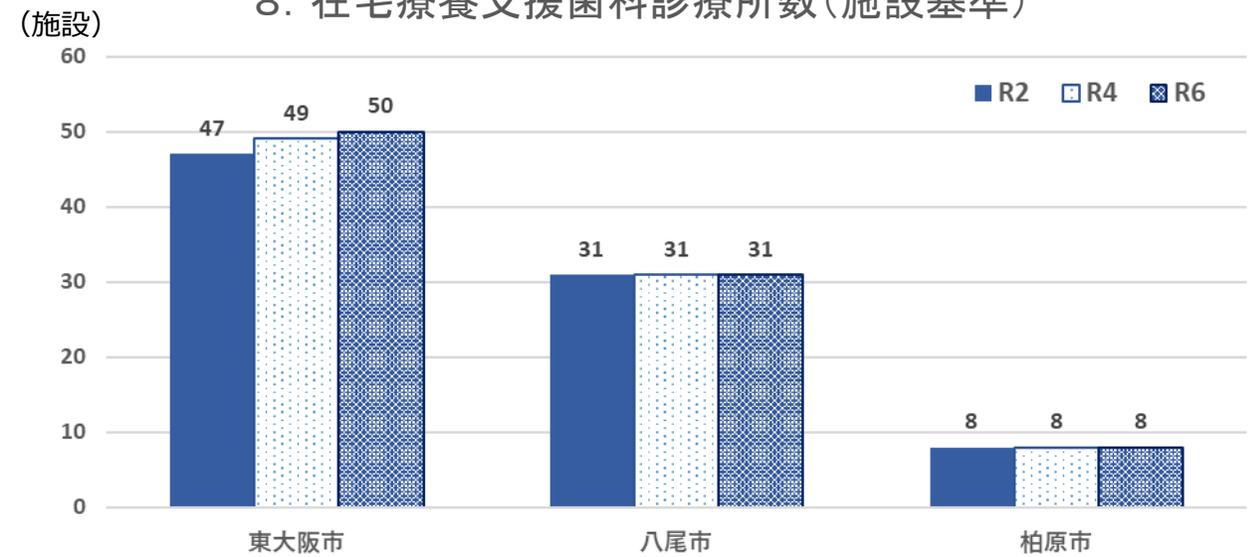


# 【市町村別】中河内圏域の状況

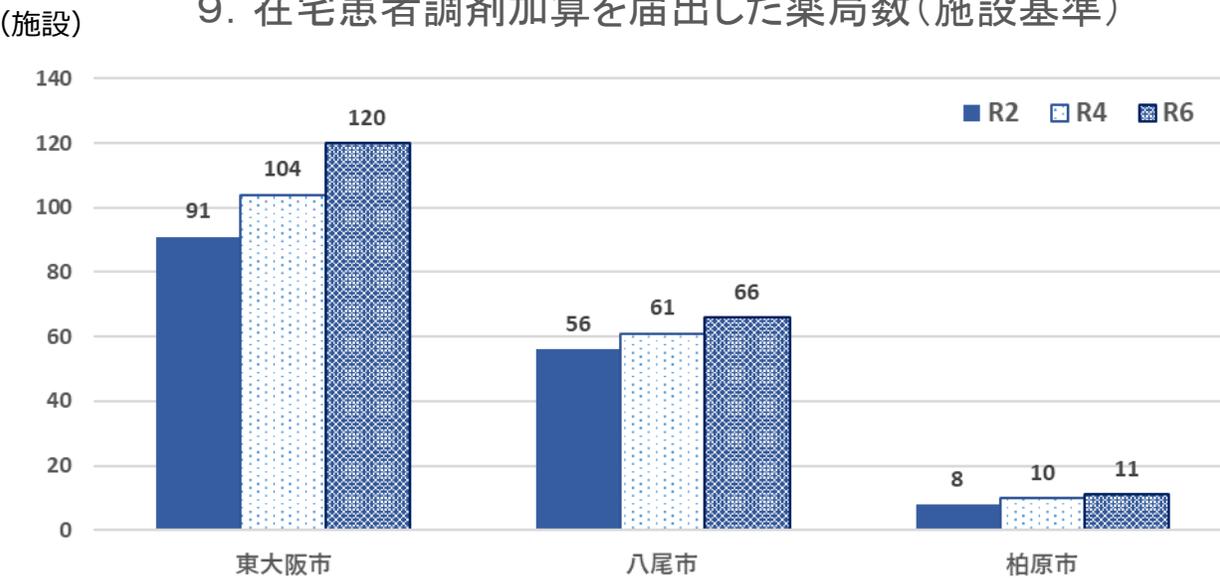
## 7. 入退院支援加算を算定する施設数(施設基準)



## 8. 在宅療養支援歯科診療所数(施設基準)



## 9. 在宅患者調剤加算を届出した薬局数(施設基準)



## 10. 訪問看護ステーション数(施設基準)

